

### 3 熟語とその成り立ちの指導について (3年)

<p>【板書事項】</p> <p>よく似た意味の漢字を組み合わせてできる熟語を作ろう</p> <p>次の漢字を合わせて熟語を作りましょう</p> <p>(例)</p> <p>寒い+冷たい⇨寒冷</p> <p>通る+行く⇨通行</p> <p>森+林⇨森林</p>		
<p>【指導の流れ】</p> <p>1 よく似た意味を重ねた言葉を示す。</p> <p>2 似た意味をもつ漢字を重ねて、熟語にすることを知らせる。</p> <p>3 熟語づくりに取り組ませる。</p> <p>4 それぞれの漢字と熟語になった漢字の意味を調べさせる。 ・「寒い」「冷たい」「寒冷」それぞれを調べて意味を考えさせる。</p> <p>5 練習問題に取り組ませる。 練習問題例 倉+庫 労+働 道+路</p>		
<p>【留意点】</p> <p>1 一字一字の漢字の意味を知らせることとともに、熟語の作り方や熟語の意味を理解する力を養うことを視野に入れた指導を行うようにする。</p> <p>2 漢字の意味や成り立ちを考えさせながら、似た意味の漢字の熟語について楽しく取り組めるようにする。</p> <p>3 同様に反対の意味の漢字を組み合わせて熟語を作ることでもできる。</p> <p>参考文献 基礎字力をつけるワザコッヒケツ 柘屋雄三 フォーラムA</p>		